

校長室だより

週1回発行

令和2年6月8日（月）NO. 7

充実した学校生活に向けて

学校再開2週目に入ります。臨時登校と先週1週間で学校生活に徐々に適応してきたのではないのでしょうか。

地域の方々からは、「生徒の声が聞こえると活気があっていいですね」「学校始まって良かったですね」などたくさんの温かい言葉を頂いています。また、登下校で心配の電話も届いています。「道幅の狭いところで座って数人の生徒が話をしているのが車があると危ないのでお声掛けください」という内容でした。皆さん、交通安全に留意してください。また、槻木中学校区の槻木小学校、柴田小学校も学校が再開しています。是非、中学生の皆さんには小学生の見本となってほしいと願っています。明るく活気ある地域を形成するためには、中学生の力が大きいと考えています。

学校再開を喜んでくれる地域の皆さんがたくさんいらっしゃいます。是非、自分の夢や目標を実現させる場に中学校をしてください。

今週は、火曜日から50分の6時間授業、完全下校が午後6時になり通常の中学校生活になります。規則正しい生活リズムを確立して充実した毎日を過ごしてください。

6月11日（木）には、対面式があります。生徒会の皆さんが感染症予防を考えながら知恵を出して対面式を実施します。槻中生全員で対面式を成功に導いてください。

感染症予防対策

昇降口や各教室等にアルコール消毒液を設置しています。皆さんご承知のよう

にアルコール消毒液は品薄状態が続いています。しかし、生徒の安全を守り学校教育を継続していくために各方面に様々なお願いや働き掛けを行い確保しております。生徒の皆さんと先生方が手を携えてこの状況を乗り越えて行かなければなりません。是非、そのことを理解して現在のトンネルの先に見える光に向けて一緒に取り組んで行きましょう。

当分の間は、発熱やのどの痛み等の風邪症状で欠席した場合は、欠席ではなく出席停止扱いとなります。今後、扱い等に変更があった場合はお知らせします。ご理解よろしくお祈いします。また、解熱後の登校につきましては、お子様の健康状況等確認して登校させてください。判断に悩むときは学校にご相談ください。

〔ちなみに宮城県の高등학교では、解熱後3日の健康観察後（この期間は出席停止扱い）登校となっています。〕柴田町については何らかの通知が来た場合はお知らせします。

おすすめの本

ヨシタケ シンスケさんの 「みえるとか みえないとか」

内容紹介

宇宙飛行士のぼくが降り立ったのは、なんと目が3つあるひとの星。普通にしているだけなのに、「後ろが見えないなんてかわいそう」とか「後ろが見えないのに歩けるなんてすごい」とか言われて、なんか変な感じ。ぼくはそこで、目の見えない人に話しかけてみる。目の見えない人が「見る」世界は、ぼくとは大きく違っていた！

「あ！こういう見方もあるんだ」と”気付き”のきっかけに早変わりできます。

この絵本ではいろいろな立場の人からみたらどうなるか……というところまで発想を飛ばして、読み終わった後もいろいろ考えてしまうと思います。

絵本なので簡単に読めますが、深く考えさせられます。